

2019年9月26日

報道関係各位

GMO アドマーケティング株式会社

## コンテンツ特化型配信プラットフォーム「ReeMo」、 SSP「fluct」と接続開始 ～広告配信先の拡大により、効果的なコンテンツ配信を強化～

GMO インターネットグループでアドテクノロジー事業、メディアセールス事業を展開する GMO アドマーケティング株式会社（代表取締役社長：渡部 謙太郎 以下、GMO アドマーケティング）は、コンテンツ特化型広告配信プラットフォーム「ReeMo byGMO（以下、ReeMo）」において、株式会社 CARTA HOLDINGS のグループ会社で、広告配信プラットフォーム事業を展開する株式会社 fluct（代表取締役 CEO:土井 健 以下、fluct）が運営する SSP<sup>(※1)</sup>「fluct」と本日 2019 年 9 月 26 日（木）より接続を開始しました。

これにより、「ReeMo」をご利用の広告主様は、「fluct」が提携する 1 万 7,000 を超えるメディアやアプリといった媒体の中から、より適切な記事を選定してコンテンツを表示できるようになります。

（※1）サプライサイドプラットフォーム（Supply Side Platform）の略称で、広告のインプレッション（表示）が発生するたびに最も収益性の高い広告を選択して表示するメディア向け統合プラットフォーム。

### 【「ReeMo」と「fluct」の接続の背景と概要】

GMO アドマーケティングが提供する「ReeMo」は、オウンドメディアやタイアップ記事などのコンテンツ集客に特化した広告配信プラットフォームとして、2018 年 2 月にサービスを開始しました。コンテンツ集客に特化した独自のアルゴリズムにより、配信するコンテンツ内容に興味を持つ可能性が高いユーザーや、相性の良い記事を推定し、効果的に配信を行うことができます。

一方、「fluct」は、1 万 7,000 を超えるメディアやアプリといった提携媒体に対し、収益性の高い広告配信を行い、メディアのインプレッション価値を最大化するメディア向け統合プラットフォームです。

今回「ReeMo」と「fluct」が接続を開始したことで、「ReeMo」を利用する広告主様は、「fluct」が提携する媒体へも広告配信が可能となりました。具体的には、「ReeMo」を利用の広告主様は、多様な媒体の中から、「ReeMo」の独自のアルゴリズムにより、配信する広告とコンテンツ内容の相性が良い記事を選定し、広告配信することができます。これにより、媒体側・広告主側双方のブランド価値の毀損防止にもつながります。

今後も、「ReeMo」は広告配信先の拡大と機能の拡充を進め、コンテンツ集客における多様なニーズに応えるプラットフォームを目指してまいります。

### 【「fluct」について】

「fluct」は、高度なアルゴリズムによるフロアプライス設定（最低落札額設定）と配信比率調整、配信面精査などを行い、1 万 7,000 を超えるメディアやアプリに、最適な広告配信を行っています。現在、プログラマティック広告による音声・動画コンテンツの収益最大化支援を強化しており、動画配信アプリの広告モデルによるマネタイズに特化した「fluct instream video for app」の提供や、Google が運営する DSP「Display & Video 360」と RTB 接続し、SSP として初めて、音声コンテンツにおいても動画コンテンツにおいても、プログラマティック広告<sup>(※2)</sup>による収益化支援が可能です。

（※2）広告表示 1 回あたりの入札金額や、1 日あたりの予算上限など条件をあらかじめ設定することで、自動的に条件に従って広告を買い付ける広告取引のこと。

## 【「ReeMo」について】

「ReeMo」は、オウンドメディアやタイアップ記事などのコンテンツ集客に特化した広告配信プラットフォームです。コンテンツ集客に特化した独自のアルゴリズムにより、配信するコンテンツ内容に合わせた配信を行うことができます。このアルゴリズムは機械学習を行いながら最適化されるため、配信を重ねるほどに精度の高い配信を行うことが可能です。また、広告主は広告配信先のドメイン指定により、コンテンツの内容や自社のブランドイメージに適した媒体を自由に選択することができ、配信先ドメインごとの読了率やコンバージョン率等のレポートもすべて管理画面上で閲覧することが可能です。

## 【GMO アドマーケティングについて】

GMO アドマーケティングは、アドテクノロジー事業・メディアセールス事業を主力事業とする、GMO アドパートナーズ株式会社の連結企業です。アドネットワーク・SSP などの自社アドテクノロジー商品を複数保有しており、GMO インターネットグループの技術力とメディアセールス事業の販売網を活かし、媒体社様と広告主様の収益を最大化することをミッションとしています。

## 【参考 URL】

- ・「ReeMo byGMO」 URL : <https://reemo.me/>
- ・「fluct」 URL : <https://corp.fluct.jp/service/publisher/ssp/>

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO アドパートナーズ株式会社 経営企画部  
TEL : 03-5457-0916 FAX : 03-5728-7701  
E-mail : [release@ml.gmo-ap.jp](mailto:release@ml.gmo-ap.jp)

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO アドマーケティング株式会社 事業開発部 石川  
TEL : 03-5457-0909 FAX : 03-5457-0910  
E-mail : [otoiawase@ml.gmo-am.jp](mailto:otoiawase@ml.gmo-am.jp)

- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 石井・高橋  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【GMO アドマーケティング株式会社】 (URL : <https://www.gmo-am.jp/>)

会社名	GMO アドマーケティング株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 16 番 3 号 渋谷センタープレイス
代表者	代表取締役社長 渡部 謙太郎
事業内容	■アドテクノロジー事業 ■メディアセールス事業 ■メディア事業
資本金	1 億円

### 【GMO アドパートナーズ株式会社】 (URL : <https://www.gmo-ap.jp/>)

会社名	GMO アドパートナーズ株式会社 (JASDAQ 証券コード : 4784)
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 16 番 3 号 渋谷センタープレイス
代表者	代表取締役社長 橋口 誠
事業内容	■メディア・アドテク事業 ■データテクノロジー事業 ■エージェンシー事業 ■ソリューション事業
資本金	13 億 156 万 8,500 万円

### 【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO AD Marketing, Inc. All Rights Reserved.